

参加者の声

- ・最初は近所の方に頼まれて参加しましたが、無謀だと思うことでも言葉にしたらそれが実現するかもしれないというワクワク感がありました。できないことはないのかもしれないと思える瞬間があります。
- ・地域と関わりたいと思って参加しました。「このようにやる」というものがなく、自由にできることが魅力だと思います。
- ・想いが皆同じです。想いを形にするにはこのような会議を繰り返し、一步一步進んでいくしかないと思います。
- ・何かを一緒にやっというのは楽しいしワクワクします。「良い」と思ったらすぐに動ける機動力が素晴らしい。この会議には未来がいっぱいあると思います。



募集します！！

今後も皆様の活動に事務局がお邪魔し、生の活動を紙面で報告させていただきたいと考えています。「是非私達の活動を体験して紹介してもらいたい」という団体は事務局までご連絡ください。

「地域づくり団体活動支援事業」の受付が開始されました

地域づくり団体全国協議会の事業である「地域づくり団体活動支援事業」が平成27年度も実施されます。

地域づくり団体及び都道府県協議会が行う自主的・主体的な地域づくりのために講師等を招聘して開催する研修会等の事業について、招聘する講師に係る謝金・旅費を各10万円、計20万円を限度に助成を受けることができます。積極的に活用しましょう。

なお、申請に当たっては、県地域づくり協議会が窓口になりますので、お気軽に事務局までご相談ください。

詳細は地域づくり団体全国協議会のホームページをご覧ください。

<http://www.chiiki-dukuri-hyakka.or.jp/dantai/dantai.htm>

◆ 活用事例紹介 ◆

◆ NPO 法人桐生おはなしの学校

テーマ：絵本の素晴らしさを子育て中のお父さん
お母さんに楽しみながら知ってもらう

実施日：平成26年7月24日

参加人数：60人

講師：絵本作家 穂高順也



内容：講師自身が作家になるまでを、エピソードを交えながらお話があり、その中には子育てにおける親の接し方が子どもに影響するという話もありました。続いて、実際に読み聞かせながらご自身の作品の紹介がありました。出版されていない作品、また電子絵本で発表されている作品などの紹介もあり、長時間にも関わらず、子どもたちは熱心に聞き入っていました。最後に質問の時間を設けたところ、参加した子どもから「僕も絵本作りたい。どんな勉強をしたらいいですか？」と質問があるなど、講師や会場の参加者が顔をほころばせる一幕もありました。

成果：子どもと保護者、一般参加者合わせて60余人、絨毯敷きのスペースには赤ちゃんや小さいお子さんを連れのお母さんでいっぱいになり、後ろに用意したパイプ椅子も満席になりました。長時間にも関わらず子どもたちも熱心に聞き入っていたことが印象に残っています。この講座をきっかけに子育てに絵本を取り入れること、また、私たちスタッフのボランティア活動を窓口として、子育て中の両親に日常の子育てをしながらの社会参加を促すことにつながったと思います。今後も文化活動を通して、地域の子どもの、文化を大切にする仲間づくりにつなげていきたいと思っています。



◆ 榛名まちづくりネット

テーマ：地域資源を活かして、
「食と芸術と癒しの里」の実現を目指して！

実施日：平成26年10月19日

参加人数：57人

講師：(有) 作芸人磨心事務所 代表取締役、
NPO 法人全国元気まちづくり機構理事長
野尻 博

内容：講演では、地域づくり団体「榛名まちづくりネット」の活動のメインテーマである「食と芸術と癒しの里」の実現を目指すためには、地域資源を再発見し、攪拌させ、再生させることが必要であるとの話があり、それを担う人づくりや推進母体の組織化の方法、活動を展開するに当たっての心構えを伝授いただきました。また、研修では、当地域の社会的ステータス向上を図る方策を全国の先進事例に基づいて学び、実践していくことを確認し、地域内外に対するPR方法の諸施策を研究しました。

成果：世界のエンターティナーである野尻理事長より、日本全国のまちおこし先進地の成功事例を学ぶことができました。また、榛名山麓の疲弊化しつつある地域の活性化策についての問題・課題を参加者と共有することができました。この研修会を通じて、異なる団体間で活性化活動ネットワークが構築され、協働して活動していくことが確認できたと思います。